

(仮称) 利南運動広場整備に19億9,769万円 平成30年度から2ヶ年で整備予定

沼田公園の野球場とテニスコートを移転させるための(仮称)利南運動広場整備事業の概算費用が19億9,769万円となることが8日、市議会に報告されました。

野球場建築工事に11億1,093万円、テニスコート建築工事に1億7,341万円、多目的広場(全体の道路や排水施設等を含む)建築工事に7億1,335万円が予定されています。

(仮称)利南運動広場の土地の造成はすでに始まり、野球場とテニスコートの建築工事は、平成30年度から平成31年度の2ヶ年でおこなう予定です。



16億8,700万円の新しい給食センター建設を発表

沼田市給食センター、白沢調理場、利根調理場を統合し、新しく旧利根西小(利根町大原)に建設する案が市議会に示されました。

沼田市給食センターは建設後16年経過し、ボイラー、給排水施設が耐用年数を過ぎ改修が必要となり、白沢調理場と利根調理場は建設後30年以上が経過し、老朽化がすすんでいることなどから3施設を統合し新しく給食センターを建設することになりました。

新しい施設では、地元産のコメの炊飯、アレルギー対応の充実をすすめ、平成30年(2020年)2学期からの供用開始を予定しています。

9月定例会市議会には基本設計の予算を計上する予定ですが、子どもや父母、教員など市民の意見や要望を反映させることができるのでしょうか。

人の波 みこし まんどう沼田まつり

3日から5日までおこなわれた沼田まつりは、夕立もなく天候に恵まれ、大勢の人でにぎわいました。

5日が土曜日だったことから、神社みこしの競演では市役所のおまつり広場は多くの見物客の熱気であふれました。

3日には、下田市長、鴻巣市長やそれぞれの議員もまつりを見物しました。



核兵器廃絶、戦争をなくし平和を未来につなげよう

「2017 平和のための戦争展」が7日から9日まで、利根中央病院のきらめきホールで開かれました。

7日には戦没者慰霊と献花の集い、平和絵本と詩の朗読会、9日には戦中・戦後を語る会などが開かれました。

広島・長崎原爆パネル、上川田町の建設途中の地下火薬工場跡のパネルなどが展示されました。

2017年8月13日

NO. 535

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



新しい閣僚と党役員では、河野外務大臣や野田総務大臣の起用でまずは若干変えたものの、菅官房長官、麻生副総理・財務大臣や、一階自民党幹事長ら骨格となる閣僚・党役員は留任し、政権の骨格は変わらず、自民党の改憲案づくりの中心となってきた高村副総裁を留任させるなど、改憲本部の体制を強化するなど、憲法を根こそぎ破壊する策動を強めようとしています。

こんには。内閣支持率が急落し、南スーダンPKOに派遣された陸上自衛隊の「日報」の批判が高まるなかで、安倍首相は閣僚と自民党役員の人事をおこないました。昨年の内閣と党の人事をおこなってから、南スーダンPKOをめぐるの隠蔽疑惑の発覚、「森友学園」への国有地格安払い下げ、「加計学園」の獣医学部開設をめぐる安倍首相自身もかわつての疑惑、相次ぐ大臣の暴言や失言があとを絶ちませんでした。

こんには 大東のぶゆき です

続ぶらい散歩 めまた道 川田地区あれこれ 特別編その二十六

川田城跡

川田城は、三浦系沼田氏6代景久の4男、川田四郎景信が分家した際に築かれたと伝えられています。

川田城の広さは、川田公民館から北の遷流寺、東の薬師堂にまでの広大なものでした。

応永13年(1406)に群馬郡国分の村上出羽守に攻撃され、天正7年(1579)に北条氏、同8年に真田昌幸に攻撃され滅亡しました。



加沢平次左衛門の墓

加沢平次左衛門は、真田伊賀守の家臣で、天和元年(1681)11月に改易になった時、幕府の上使に尋問を受け、当時の沼田領内の事情を説明しました。

また、真田氏の由来から戦国時代末期の利根郡・吾妻郡の沿革を記した「加沢記」を作成しました。

川田城跡の片隅に住み、元禄5年(1692)65歳で没しました。

